

第13回 東海ホースフェスティバル

共催 第12回 ウッドフレンズカップ

主催 東海地区乗馬倶楽部振興会 株式会社ウッドフレンズ

共催 公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

後援 愛知県馬術連盟

1. 開催期日 令和5年11月11日(土)～12日(日)

2. 開催場所 愛知県森林公園乗馬施設 愛知県尾張旭市新居 5182-1

3. 競技日程 (全日程 馬場馬術競技以外は1面にて開催を予定しています)

日/曜	競技	競技名	競技規定・ローカルルールの実施要項
11月11日(土)		フレンドシップジャンプ	H60 - H90 W100 以内 経路自由選択 制限タイム 70 秒
	1	小障害飛越競技 B part I	H90 W110 程度 FEI.A.238.2.1
	2	障害 70	H70 W80 障害 8 個以内 速度 325m/分
	3	障害 50	H50 W60 障害 8 個以内 速度 325m/分
	4	障害 30	H30 垂直障害のみ 速度 300m/分
	5	★RRR 障害馬術競技 (引退競走馬奨励競技)	H90 W110 程度 基準 A FEI.A.274.2.1～2.6 (競走馬転用サラブレッド系品種限定競技) ※参加条件は別紙参照
	6	ジムカーナ Part I	地上横木/スラローム/クランク/旗門通過 制限タイム設定 引き馬可。
	7	馬場馬術競技オプショナル 20×60 クラス	日馬連 HP に掲載されている 20×60 の馬場で実施する経路 (J E F 種目に限る)を自由選択できます
	8	馬場馬術競技オプショナル 20×40 クラス ☆	日馬連 HP に掲載されている 20×40 の馬場で実施する経路 (J E F 種目に限る)を自由選択できます。
11月12日(日)	9	馬場馬術競技第3課目 A	JEF 馬場第3課目 A 2022 最新版を実施
	10	馬場馬術競技第2課目 B	JEF 馬場第2課目 B 2022 最新版を実施
	11	ジムカーナ Part II	地上横木/スラローム/クランク/旗門通過 制限タイム設定 引き馬可。
	12	障害 80 ☆	H80 W90 障害 8 個以内 速度 325m/分
	13	障害 60	H60 W70 障害 8 個以内 速度 325m/分
	14	障害 40	H40 垂直障害飛越のみ 障害 8 個以内 速度 300m/分
	15	小障害飛越競技 B Part II ☆	H90 W110 程度 FEI.A.238.2.1
	16	東海グランプリ ☆	H100 W120 程度 FEI.A.238.2.1

各日の競技進行順・競技エリアは変更する場合があります。

☆ は全国乗馬倶楽部振興協会 乗馬技能認定審査 対象課目

4. 競技参加条件

- 1) 参加者は、自馬を携行する個人の乗馬家もしくは乗馬団体の会員で、必ず何らかの傷害保険に加入していることを条件といたします。
- 2) 同一馬での出場は、選手が代われば鞍数制限はいたしません。(※第5競技を除く) また指導者クラスの選手が下乗りを兼ねて出場する場合は、オープンでの参加をお願いいたします。
*各種目、上記の様にオープンでの参加者は当該種目の参加料を1000円減額いたします。
- 3) 障害競技1・5・15・16の参加者は、騎乗者資格・指導者資格の所有もしくは団体責任者の推薦が必要となります。
- 4) 第6・11競技に参加される選手は障害50cm以上の競技には出場できません。但しオープンでの参加は可能です。
- 5) RRC 障害馬術競技への参加馬匹は公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナルに血統登録(内国産・外国産問わず)され、日本中央競馬会、地方競馬全国協会の競走馬として最終レースを2020年(令和2年)1月1日以降の出走歴を持つ3歳以上の馬である事とします。また未出走馬は年齢が3歳以上7歳以下とし、年齢は馬年齢(1月1日)を適応します。
また、マイクロチップ等を用いた個体識別を行います。
競技参加者および出場馬は肖像権の使用に同意したとみなします。
その他の詳細、条件は全国乗馬倶楽部振興協会HPよりRRC 障害実施要項を参照。

5. 競技規定

- (1) 基準となる競技規定は次の通りとする。

- 日本馬術連盟競技規程
- 国際馬術連盟障害飛越競技会規程
- 国際馬術連盟馬場馬術競技会規程

以上の最新版を準用する

- (2) 馬場馬術競技、ジムカーナ、障害飛越競技における馬装などの基準

馬場馬術競技においてJEF馬場馬術競技最新版の規定を準用するが馬装についてはサイドレーン以外の調教道具の装着を認める。

また、障害競技においては障害規定に準ずる。

- (3) 競技における服装などの規定

- 今大会はビギナーの参加を歓迎する目的で、日頃のレッスン時と同様な服装で参加できる。よって正装が好ましいが、強制はせず自由とする。しかし襟付きの上衣、チャップスを含む乗馬用品を使用し、騎乗者の姿勢が判別、安全性を損ねない服装で参加すること。

※RRC 障害馬術競技、技能認定障害、馬場1級は正装にて出場すること。

- 競技に出場する者は、全競技ボディープロテクターの着用を推奨する。特にビギナー、

ジュニア選手、ジムカーナ競技の参加者は着用が望ましい。

■馬場馬術競技・障害飛越競技において競技者・または競技者以外が騎乗する時は常にヘルメットを着用するものとする。ヘルメットを着用しない場合は騎乗・出場を禁ずる。
また、引き馬や手入れをする場合はヘルメット、グローブ等を着用するものとする。

■ジムカーナ等の障害飛越競技に参加する馬匹の馬装は障害飛越競技規定に準じる。

■第1・5・15・16競技以外の障害競技は指導者1名が場内で補助を行う事ができる。
ジムカーナ競技は引き馬での補助およびサイドウォーカーの補助が可能。
ただし補助を行う指導者はルール・マナーを順守し適切な乗馬指導をする事。

■第8・12・15・16競技は

全国乗馬倶楽部振興協会の乗馬技能認定審査を兼ねる。

(別途申請が必要。詳細は事務局まで。)

受験する場合はエントリー料に加え、審査料11,000円が別途必要。

馬場2～1級・・・8競技

障害3級・・・12競技 障害2級・・・15競技 障害1級・・・16競技

6. 表彰

(1) 表彰は次の通りとする。

■入賞は各種目(各班)出場者数の4分の1もしくは6位までの人数が多い方を表彰する。

■ジムカーナ競技の6位までの入賞者に賞状を、その他の種目は6位までを入賞とし入賞人馬にはリボンを贈る。

■RRC 障害馬術競技においては上位10位までを入賞とし所有奨励金を交付する。また、減点0で走行した人馬に対してクリアラウンド賞を授与する。

7. 参加料

(1) 参加馬登録料 10,000円(1頭につき)

(2) 各種目参加料 *オープンでの参加は、各競技1,000円減額。※(★)競技は対象外。

乗馬技能認定を受験する場合はエントリー料に加え、認定料を納入すること。

競技種目	参加料
フレンドシップ	4,000円
各馬場馬術競技&障害飛越競技	8,000円
ジムカーナ競技	5,000円
RRC 障害馬術競技	(★) 10,000円
乗馬技能検定認定料	(★) 11,000円

※東海地区乗馬倶楽部振興会加盟クラブ、学生馬術部は登録料・参加料ともに上記金額から1,000円減額とする。(★)競技は対象外。

※エントリー用紙が東海地区加盟団体・学生馬術部用と一般団体用の2部ございます。
記載されている料金が異なりますのでお間違えの無いようお願いします。
※RRC競技は専用のエントリー用紙がございます。別途ご記入お願いいたします。

8. 申し込み方法

- (1) 別紙申込書を下記住所およびメールアドレス宛に送付し、参加料を納入すること。
申込期日に遅れた場合および、書類や金額に不備があった場合は出場できない場合があります。

■送付先：〒488-0081

愛知県尾張旭市大字新居 5182-1 愛知県森林公園乗馬施設
東海地区乗馬倶楽部振興会

TEL 0561-53-1553 FAX 0561-53-9876

Eメール kento-okazaki@woodfriends.co.jp (担当 岡崎)

■参加料の振込先：三菱 UFJ 銀行 日進支店 普通 3834884

東海地区乗馬倶楽部振興会

- (2) 申し込み締め切り日 令和5年10月27日(金) 必着

- (3) 参加申し込み、入厩届けは馬の繋養地(例：乗馬クラブ、大学など)単位で行うこと。

- (4) エントリー締め切り後の追加・変更については10月31日(火)必着にて変更内容を送付し、受理された場合のみ変更を承認します。

第5競技 RRC 障害競技と技能認定につきましては

上記期限以降の追加・変更を認めません。

また、一旦払い込みされた参加料の返却はいたしません。

(運営側が中止等の判断を下した場合はこの限りではない。)

※ データにて申込書の提出を希望する場合は事務局までお問い合わせいただくか
公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会のホームページよりダウンロードくださいますようお願いいたします。

9. 森林公園入厩について

- (1) 入厩を希望する場合は出場申し込みと同時に入厩届を提出すること。

- (2) 参加馬の入厩期間は以下の通り。

令和5年11月10日(金)から12日(日)まで

※期間外の入厩は厩舎使用料が別途必要となるため主催者へ連絡をすること。

- (3) 馬の健康手帳を必ず携行すること。馬匹到着後に馬の健康手帳を大会本部へ速やかに提出し、入厩すること。

- (4) 厩舎周辺は、入厩団体の自主管理とし、器物破損、事故などがないように、十分に注意すること。
- (5) ボロ集積所に捨てることができるのは、ボロと敷き料とし、それ以外の紙くず、ビン、缶、ペットボトルなど、牧草を束ねていた紐、プラスチック製の紐、ゴミなどを捨てることは厳禁。使用した紙くず、ゴミなどは持ち帰り、清掃を完全に実施したのち退厩のこと。

10. 打ち合わせ会

打ち合わせ会は行いません。

11. 車両・駐車・その他について

- (1) 競技場に通じる道は作業車両の通行がありますので一般車両は所定の駐車場を利用すること。
- (2) 馬運車は指定された場所に駐車すること。
- (3) 出場順決定は主催者が行う。
- (4) 競技運営に支障をきたす恐れがある場合はしかるべき制限を行うことがある。
- (5) 人馬の事故は応急処置をするが、その責は負わない。
- (6) 選手及び馬取扱者は競技場周辺あるいは指定された練習馬場等において事故の無いよう細心の注意を払うこと。
- (7) 出場選手は何らかの傷害保険に必ず加入していること。
また、乗馬をするにあたって起こりえる危険を理解した上で参加すること。
- (8) 大会要項、及び愛知県森林公園の厳守事項を守れない団体については出場をお断りする場合がある。
- (9) その他、大会実行委員会が指示することに従うこと。